

4.図書館情報システム優先交渉権者評価基準(公開用)

評価項目		
1 書類審査		
評価項目	評価内容	
(1) 見積金額	機器のリース費用、導入経費（開発等）、維持経費（保守）を含めた、調達費用全体の見積金額	
(2) 機能要件等	藤沢市図書館情報システム更新要求仕様書 別紙1-2、別紙2、別紙3、別紙4におけるパッケージの適合状況	
2 提案書及びプレゼンテーション		
提案書記載項目	評価内容	プレゼンテーション対象
(1) 基本事項		
ア 背景や目的の理解	①本業務に対して、経緯とともに本市の課題を正確に理解できているか。 ②①に基づき、提案者が本業務を遂行する上での基本方針が具体的に示されているか。	プレゼンテーション
イ 前提及び基本的な考え方	①提案する図書館情報システムに対して「プライバシー保護条項」に基づいた4つの処置を行うことが示されているか。 ②基本的な考え方にある、オンプレミス、バージョンアップ、標準的でオープンなシステム、拡張性に優れていることが示されているか。	プレゼンテーション
ウ 業務実績	①本業務を構成する図書館情報システムとして本市で稼働するのに十分な納入実績があるか。 ②本業務パッケージ開発の実現性はあるか。	事前プレゼンテーション
(2) システム概要		
ア 提案システムの概要	本市が求める要件を満たし、11市民図書室業務との連携等を踏まえた提案システムの全体像が示されているか。	プレゼンテーション
イ システム構成図	①本市が求める要件を満たし、本市にとって最適な構成であることが示されているか。 ②本業務の本番稼働後も安定的に業務を遂行できることが示されているか。	事前プレゼンテーション
ウ 機器明細表	本市が求める要件を満たし、本市にとって最適な機器明細であることが示されているか。	事前プレゼンテーション
エ 図書館情報システムをインターネット環境から分離する方法	本市が求める図書館情報システムをインターネット接続から分離することについてセキュリティを確保しかつ利便性を損ねない適切な手法が示されているか。	プレゼンテーション
(3) システム機能要件の提案		
ア 提案システムの新規機能	本市が求める新規機能に適合しているか。	事前プレゼンテーション
イ 提案システムの藤沢市図書館固有特別機能	本市が求める固有特別機能に適合しているか。	事前プレゼンテーション
ウ 図書館WEBサイト（ホームページ）	すべての利用者が使いやすいWEBサイトとするための工夫があるか。	プレゼンテーション
エ 図書館WEBサイトのCMS等管理機能	専門的な知識がなくてもWEBサイトを容易に管理できる機能をもっているか。	プレゼンテーション
(4) システム非機能要件の提案		
ア 信頼性	図書館情報システムが中断することなく運用できる仕組みが示されているか。	プレゼンテーション
イ 性能	図書館情報システムの要求以上の性能が示されているか。	プレゼンテーション
ウ 使用性・効率性	画面表示と操作性について、職員が効率的に運用可能とするための工夫が示されているか。	事前プレゼンテーション
エ インターネット接続から分離後のセキュリティ確保	インターネット接続から分離した図書館情報システムについてセキュリティを確保する仕組みが示されているか。	プレゼンテーション
オ セキュリティ対策	上記以外でのセキュリティを確保する仕組みが示されているか。	プレゼンテーション
(5) 構築・保守要件の提案		
ア プロジェクト計画	①本業務の詳細な想定作業スケジュールが示されているか。 ②スケジュールの策定にあたり考慮すべき事項が示されているか。	プレゼンテーション
イ プロジェクト体制	本業務遂行のための作業実施体制が示されているか。	事前プレゼンテーション
ウ 役割分担	本業務遂行にあたり、提案者と本市の役割分担が示されているか。	事前プレゼンテーション
エ テスト計画	本業務のテスト計画が示されているか。	プレゼンテーション
オ データ移行	現行システムからのデータ移行の計画が示されているか。	プレゼンテーション
カ 研修計画	稼働開始時に業務が停滞することなく実施できるように研修計画がなされているか。	事前プレゼンテーション
キ 保守・サポート体制	障害時等の保守体制が示されているか。	プレゼンテーション
ク 業務引き継ぎ	本業務の終了後、データ移行や他事業者に移行する作業の支援が示されているか。	プレゼンテーション